

# 会派行政調査報告

1月31日から2月2日まで会派「民進党と無所属の会」の行政調査に行ってきました。

## 1月31日 大阪府枚方市 市立ひらかた病院

越谷市がん対策推進条例の制定に伴い、今後の課題の一つである緩和ケアについて、病棟の開設と経緯、専門医療のチーム体制づくりなど先進的な取り組み状況を調査しました。



▲市立ひらかた病院 緩和病棟



▲島田市役所 広報課にて

## 2月2日 静岡県島田市

### 広報事業の取り組みについて

市民によりわかりやすい効果的な広報の展開は、越谷市内外における情報提供、情報発信を進めるための課題の一つです。島田市の「広報しまだ」は全国広報コンクールで平成24年から毎年受賞し、昨年は内閣総理大臣賞を受賞しました。広報紙、ホームページ、ソーシャルメディアなどを活用した広報事業とシティプロモーションの取り組みについて調査しました。



シティプロモーション担当の  
都市魅力創造発信課 ▶



▲尼崎市担当課案内板



地名バックボードは記念写真コーナーに！▲

各調査地の先進的、積極的な取り組み事例等は大変参考になりました。

3月の代表質問で調査内容を活かした提案をしました。今後も本市に相応した形で反映していきたいと思っております。



### ●自宅

〒343-0806 越谷市宮本町 1-66-4 越谷ニューライフ 205  
TEL・FAX 048-966-5088

### ●越ヶ谷連絡所

〒343-0813 越谷市越ヶ谷 3-3-26  
TEL・FAX 048-964-3243

ホームページのアドレスは  
<http://takae510.jp>

## 市議会議員

## ごとう孝江

### 連絡先

越谷市議会議員 越谷市宮本町 1-66-4 越谷ニューライフ 205号

# ごとう孝江

## 活動報告 2017年春 ● 第64号

めぐもりある越谷を  
しつります！



春爛漫の季節を迎えましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

東日本大震災から6年、昨年の熊本地震、鳥取県中部地震で被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、2月22日に開会し、3月17日に閉会した平成29年3月定例会で、私、ごとう孝江は所属会派「民進党と無所属の会」の代表質問に登壇しました。今号はその代表質問内容を中心にご報告いたします。(2~3頁参照)

「中核市 越谷市」も3年目を迎えました。私は誰もが安全・安心・快適に暮らせる越谷市のまちづくりを着実に進めるため、皆様のご意見やご要望にしっかりと耳を傾けて全力で活動してまいります。今後とも引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。



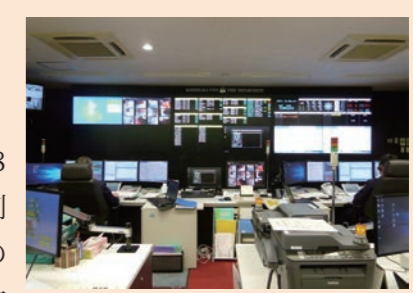
▲出羽地区チューリップフェスタ2017  
雨降りにもかかわらず多くの方々が来場



▲八潮越谷線(西方工区)開通  
コバトン、ガーヤちゃんたちも祝福!!

## ニュース 新消防緊急情報システムで24時間市民を守る！

消防本部の119番システムが高機能消防緊急情報システムに更新され、3月28日の視察会に参加しました。通常1席で1事例の処理を大規模災害時等は2事例の同時処理可能になり、また災害現場のリアルタイム映像受診による活動情報の共有、GPS機能活用による救命効果の向上や被害削減など新システムにより消防防災の充実と強化が図られ、安全・安心なまちづくりがさらに一歩前進しました。



消防緊急情報システム

# ごとう孝江 代表質問

2月28日、私、ごとう孝江は7項目について市長、教育長に方針や見解を質しました。その要旨をご報告いたします。

## I. 平成29年度予算編成について

**問** 中核市3年目、当初予算はどのような着眼点のもと編成を行ったのか。

**答** 歳入の根幹である市税は減収となる一方、歳出では社会保障関連経費や公共施設等の老朽化対策への経費が増加することが見込まれ、厳しい財政運営が続くと考えている。しかし、限られた財源の重点的・効果的な配分を行い、子育てしやすい環境づくりや、児童・生徒の学習環境の充実、また健康マイレージ事業等を導入する予定である。さらに災害拠点となる新本庁舎の建設事業など、将来を見据えた事業展開をし、「安心度埼玉No.1の越谷」「市民が誇れる越谷」の実現に向けたまちづくりを推進していく。

### ■平成29年度 当初予算概要

一般会計	904億	円
特別会計	720億	3100万円
病院事業会計	117億	8800万円
総額	1742億	1900万円

## II. シティプロモーションの推進について

**問** 取り組み状況と今後の展開は。

**答** 現在、越谷特別市民「ガーヤちゃん」を初め越谷ブランド認定品やフィルムコミッションなどを中心に取り組んでいる。28年度は民間事業者支援として魅力発信プロモーション事業を新たに実施した。29年度からは「こしがや愛されグルメ発信事業」の実施を予定している。(株)JTB関東、越谷商工会議所、イオンレイクタウンなどの民間事業者とも連携し、地域の食を通じたブランドプロモーションに取り組んでいく。

**問** 平成30年は市政60周年、中核市越谷をPRする絶好の機会であるが、シティプロモーションの推進の体制組織づくりは。

**答** 本市の魅力発信は広報紙等の活用や報道機関への積極的な情報提供を実施している。近年は



◀ ガーヤちゃんマンホール



市に贈呈された「油長内蔵」▶

SNSを活用してガーヤちゃんブログの掲載や、ツイッター、YouTube等による情報発信に取り組んでいる。魅力を発見し、創造し、市内外へと広める取り組みは、部局を超え戦略的かつ効果的に行うこと、さらに観光協会や民間事業者、市民団体等との連携も強化し、「中核市 越谷」の魅力を増進、発信する推進体制を目指していく。

**問** ○人材の育成について

## III. 命と健康を守る取り組みについて

**問** 越谷市がん対策推進条例及び越谷市歯科口腔保健の推進に関する条例制定後の取り組みについて、市長・教育長の考えは。

**答** <市長> 国の胃がん、子宮がん、肺がん、乳がん、大腸がんの5つのがん検診に加え、市独自の前立腺がん、県内他市町に先駆けて口腔がん検診を実施している。29年度からは「健康マイレージ事業」において受診状況のポイント化を考えている。また、妊婦歯科健康診査の対象を妊婦から産婦までに拡大することや、新たな市民向け講習会を予定している。昨年、条例が制定されたことを受け、より一層の施策の充実に努める。<教育長> 条例制定を受けて、平成29年度から、がんを取り上げた授業のモデルプランを示し、各校でのがん教育の授業実践を推進する。また、学校歯科医による中学1年生の「よい歯教室」も実施する。

※健康マイレージ事業とは？  
ウォーキングの歩数や健康づくり事業等の参加をポイント化し、そのポイントに応じた特典が受けられるなど市民健康づくりの取り組み。

**問** 緩和ケアの充実に向けた取り組みと今後の展望について。

**答** 市立病院は平成24年に「埼玉県がん診療指定病院」の指定を受け、平成25年に「がん治療センター」を開設した。現在緩和ケア委員会がケアを行っているが、急性期を担う市立病院でも緩和ケアを積極的に進めていく必要があると考え、病棟の開設に向け「第四期中期経営計画」で準備をすることを掲げている。設置にあたっては常勤の専門医の確保が最優先であり、認定看護師などのスタッフと運営方針を決めていく必要があり、その上で具体的な計画を明らかにし、「がん対策推進条例」の着実な推進を図りたい。

※市立病院のがん関連分野の認定看護師は緩和ケア認定看護師2名（内1名は県内でも数少ない「精神看護専門看護師」の有資格者）、がん化学療法認定看護師2名、がん疼痛認定看護師1名、乳がん看護認定看護師1名。

**問** ○医療と介護の連携について

# 議会報告

## 3月定例議会

平成29年3月定例会では市長提出議案37件が上程され、すべて同意、認定、可決されました。

### 主な議案

- 越谷市副市長の選任について 青山雅彦氏
- 越谷市公平委員会委員の選任について 川合時雄氏
- 越谷市固定資産評価審査委員会委員の選任について 富永 保氏
- 越谷市小中学校施設空調設備設置事業に係る特定事業契約の締結について（エアコンの設置）
  - ・契約金額 50億4005万7127円（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額3億7223万5460円）に金利変動、物価変動及び税制度の変更による増減額を加算した額
  - ・契約方法 公募型プロポーザル方式による随意契約

## IV. 障がい者スポーツの取り組みについて

**問** 2020年の東京オリンピック・パラリンピックまであと約3年、パラリンピック競技は22競技開催と聞く。学校におけるパラリンピック教育の取り組み状況と、障がい者スポーツに対する市民への取り組みは。

**答** 昨年度はオリンピック関連授業が全小中学校で行われ、そのうち小学校18校、中学校全15校でパラリンピックについても取り上げた。教育プログラムを先行実施している東京都の取り組みなどを学校に周知するとともに、各校で体験学習ができるように用具や講師など関係団体と連携を図っていく。また、平成29年度は障がい者スポーツを「するスポーツ」として推進する。さらに、市民の障がい者スポーツに対する理解を深めるため、「みるスポーツ」「支えるスポーツ」として多くの方が参画できるよう、大会等の開催など工夫を凝らした情報発信の周知活動等に努める。

## V. 公共施設等総合管理計画の取り組みについて

## VI. 職員のワークライフバランスの推進について

## VII. 青少年の薬物乱用防止の取り組みについて

- ・契約期間 契約締結日から平成42年3月31日まで
- ・契約相手 PFIこしがや学習環境整備（株）
- ・設置個所 小学校（全30校）950箇所  
中学校（全15校）469箇所
- ※工事は3期に分けて8月末までに完成し、2学期から使用開始できるよう施工業者と協議中とのこと。また、運用にあたっては学校現場の意見も踏まえて運用指針を作成していくとのこと。
- 越谷市小中学校使用教科用図書選定委員会条例制定について
  - ・委員 16人以内（児童・生徒の保護者、教科図書の採択について識見を有する者、学校の校長又は教頭）